

EU Indicators

欧州経済指標コメント：6月ユーロ圏PMI速報値

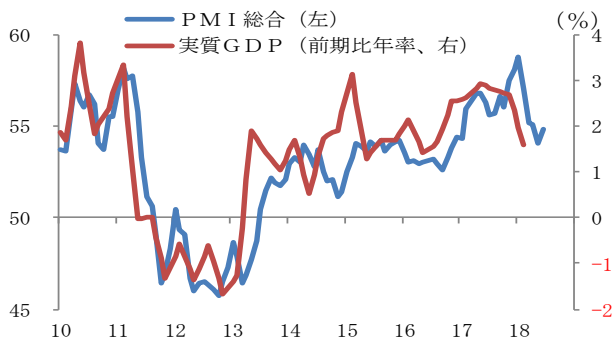
発表日：2018年6月22日(金)

～トランプの報復はこれから～

第一生命経済研究所 経済調査部
 主席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

- 6月のユーロ圏のPMI総合指数（速報値）は54.8と前月から0.7ポイント上昇し、5ヶ月振りに前月から改善モメンタムが加速した。業種別の内訳は、製造業が昨年12月に過去最高を記録した後、6ヶ月連続でモメンタムが鈍化した一方、サービス業が5ヶ月振りにモメンタムが加速。こうした動きは国別・業種別にも同様で、速報段階で発表されるドイツとフランスでともに製造業の改善が鈍化した一方、サービス業の改善が加速した。ここから逆算して、その他ユーロ圏は製造業・サービス業ともに小幅ながら改善が加速した模様。
- 製造業の内訳は、指数を構成する5項目のうち、雇用のみが指数の押し上げに働き、残りの生産、新規受注、中間財在庫、入荷遅延がヘッドラインを押し下げた。サービス業では、総合指数の算出に用いる活動指数の改善に加えて、新規受注や雇用が大きく改善した。発表元によれば、日並びの関係で5月は休暇が多く、6月はそのリバウンドが出た模様。ただ、製造業を中心に生産や受注が弱まっており、貿易戦争への脅威、政治不安の高まり、供給制約などの要因を指摘する声が多いとのこと。
- サービス業の反発に助けられ、6月の総合指数は一段の落ち込みを回避したものの、反発の一部は暦要因によるうえ、製造業で受注の冷え込みが続いており、来月以降の生産の抑制要因となる。今後、米国による自動車関税引き上げなどの報復合戦が始まる可能性があり、一段の業況悪化が懸念される。

■ユーロ圏：PMI総合と実質GDP



出所：IHS Markit、欧州統計局

■ユーロ圏のPMI



出所：IHS Markit

■購買担当者指数（PMI、季節調整済み）

	2017				2018											
	3Q	4Q	1Q	2Q	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		
ユーロ圏	総合産出指数	56.0	57.2	57.0	54.7	56.7	56.0	57.5	58.1	58.8	57.1	55.2	55.1	54.1	54.8	
	製造業購買担当者指数	57.4	59.7	58.2	55.6	58.1	58.5	60.1	60.6	59.6	58.6	56.6	56.2	55.5	55.0	
	サービス業業況指数	55.3	56.0	56.4	54.5	55.8	55.0	56.2	56.6	58.0	56.2	54.9	54.7	53.8	55.0	
ドイツ	総合産出指数	56.1	57.6	57.2	54.0	57.7	56.6	57.3	58.9	59.0	57.6	55.1	54.6	53.4	54.2	
	製造業購買担当者指数	59.3	62.2	60.0	56.9	60.6	60.6	62.5	63.3	61.1	60.6	58.2	58.1	56.9	55.9	
	サービス業業況指数	54.1	54.9	55.5	53.0	55.6	54.7	54.3	55.8	57.3	55.3	53.9	53.0	52.1	53.9	
フランス	総合産出指数	56.0	59.1	57.7	55.6	57.1	57.4	60.3	59.6	59.6	57.3	56.3	56.9	54.2	55.6	
	製造業購買担当者指数	55.6	57.5	56.0	53.8	56.1	56.1	57.7	58.8	58.4	55.9	53.7	53.8	54.4	53.1	
	サービス業業況指数	56.0	58.9	57.8	56.1	57.0	57.3	60.4	59.1	59.2	57.4	56.9	57.4	54.3	56.4	

出所：IHS Markit

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。